

おしどりミニ便り



OMI CHIROBAKAI

社会福祉法人近江ちいろば会
デイケアの家おしどり

2021年4月吉日



今年の桜は例年より早く咲きました。おしどりの周りの桜も見事に咲き乱れて毎日のウォーキングで皆さんを楽しませてくれました。

しかしコロナのニュースからまだまだ目が離せません。コロナワクチンは65歳以上には各市町村からお知らせが来ているようですが・・・早く終息を願うばかりです。今月もよろしくお願い致します。

近江ちいろば会基本理念

「人にしてもらいたいと思うことを人にもしなさい」

おしどりのテーマ

「ひとり一人を大切に」

「今を大切に生きる」

今年の桜の開花は例年より早く、おしどりの河川沿いでも3月の後半からチラホラと蕾が開き始め、皆さん満開まで桜を楽しみました。毎年、桜を見ると「来年もこの景色を見たいね」「元気で頑張ろう」と言う声が利用者さんから聞こえてきます。勿論私もそう思います。

去年の事です。

Aさんはご夫婦でご利用して下さっていました。

なかなか外に出る気持ちになれなかったご主人に、職員が「今日はとても暖かいです。奥さんも一緒に外の桜を見に行きませんか？」お誘いをすると「行ってみる」と返事をして下さりゆっくり外の空気を吸いながら桜並木をご夫婦で散歩をされました。

河川の橋の上から桜の枝がトンネルのように両側から延びる景色を眺めると、奥様が大変感激されて「お父さん来年もここからの桜がみたいね」の言葉にご主人は優しく微笑んでおられました。その笑顔が大変印象的でした。しかし今年の1月に奥様は突然のご病気で天に召されました。あの時桜を見に行こうとご主人にお誘いが出来て良かった、あのときにご夫婦そろって桜を見て頂く事が出来て良かったと感じます。

命には限りがあることを心に留めつつ、今日という日を大切に、一日一日を喜び、愛おしみ、楽しんでいただける言葉かけや支援を考えていきたいと思ひ出を振り返り改めて感じています。



おしどりの正面のチューリップと三つ葉つつじです。今が見ごろです。



生活リハビリ



台所では、3月のお彼岸の時期におやつのおぼた餅や、昼食のいなりずしを皆様と作りました。



お誕生日おめでとうございます！

手作りのケーキでお祝いをしました。
「綺麗なケーキでお祝いしてもらってありがとう」と喜んでくださいました。



♪ウォーキングの途中、Kさんのハーモニカ演奏を聴きながら桜見物を楽しみました。夢心地です。♪



「暖かくなったらすぐに草が生えるなあ!!」と腰をかがめて足腰の機能訓練になる草引きに精を出してくださいました
「ありがとうございます」



初チャレンジ♡

お味噌作りしました

シイタケ栽培の次は自分たちでお味噌を作りたいと挑戦しました。大豆をゆでて皆さんの指先で愛情をこめてつぶし、麴と合わせて半年間の居眠りタイム。美味しい味噌に仕上がりますように♡



新職員紹介

多くの方から頼りにしてもらえる存在になりたいと思っています。これからよろしくお願い致します。

